

調査計画

1 調査の名称（☐特定一般統計調査 ☒その他の一般統計調査）

21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）

2 調査の目的

本調査は、21世紀の初年に出生した子供の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、子供や若者を取り巻く環境が、その後の進路選択等に与える影響を明らかにし、教育及び就業に関する国の諸施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲（☒全国 ☐その他）

（2）属性的範囲（☒個人 ☐世帯 ☐事業所 ☐企業・法人・団体 ☐地方公共団体 ☐その他）

平成13年（2001年）1月10日から同月17日の間及び7月10日から同月17日の間に出生した子及びその保護者^{（注）}

（注）平成31年調査（第19回）以降は、平成30年調査（第18回）の対象者を調査対象とする。

なお、平成14年調査（第2回）から平成15年調査（第3回）までは、平成13年調査（第1回）において報告の得られなかった者を除外し、平成16年調査（第4回）から平成30年調査（第18回）までは、当該調査年の前回及び前々回において、連続で報告が得られなかった者を除外している。

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

保護者：約32,000人^{（注）}

（注）子が複数の場合には、延べ数として計上

子：約32,000人

（2）報告者の選定方法（☒全数 ☐無作為抽出（☐全数階層あり） ☐有意抽出）

人口動態調査出生票を母集団名簿とし、全数選定する。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項

<調査票（本人用）>

【全ての子供に関する事項】

起床時間と就寝時間

家族の状況 ※

本人の性格等 ※

最近の状態 ※

生活習慣

【学校に通学している子供に関する事項】

在学している学校 ※

学校生活の状況 ※

1週間の生活状況

アルバイト等の状況 ※

将来展望 ※

就職活動の状況 ※

新型コロナウイルスによる影響 ※

奨学金の受給状況

【就業をしている子供に関する事項】

最終学歴

就業等の状況 ※

収入状況

将来展望 ※

新型コロナウイルスによる影響

奨学金の返済

【通学も就業もしていない子供に関する事項】

最終学歴

現在の状況

学校をやめた経験 ※

仕事をやめた経験 ※

将来展望 ※

新型コロナウイルスによる影響

<調査票（保護者用）>

子供との同居の状況

父母の就業状況 ※

父母の年収

子供の学費及び奨学金

最近の状態 ※

新型コロナウイルスによる影響 ※

(本調査のうち、※を付した調査事項には、意識等に関する事項が含まれる。)

[集計しない事項の有無] ☒ 無 ☐ 有

(2) 基準となる期日又は期間

1月出生児：毎年1月18日現在

7月出生児：毎年7月18日現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

文部科学省－民間事業者－報告者

(2) 調査方法

☒ 郵送調査 ☒ オンライン調査 (☐ 政府統計共同利用システム ☒ 独自のシステム ☐ 電子メール)

☐ 調査員調査 ☐ その他 ()

[調査方法の概要]

調査の企画、公表は文部科学省が行い、実査、審査、集計は民間事業者が行う。

- ・文部科学省から調査事務を受託した民間事業者が、報告者に対して郵送により、オンライン調査回答用のID・パスワードを配布する。
- ・報告者は、オンライン調査システムに入力し回答を提出する。
- ・オンラインで回答がなかった報告者には、民間事業者が調査票の様式を郵送する。
- ・報告者は、郵送された調査票に記入し、民間事業者に郵送で提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

☐ 1回限り ☐ 毎月 ☐ 四半期 ☒ 1年 ☐ 2年 ☐ 3年 ☐ 5年 ☐ 不定期 ☐ その他 ()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

1月出生児：毎年1月上旬～3月下旬（実施年ごとの暦の関係で一定の変動があり得る。）

7月出生児：毎年7月上旬～9月下旬（実施年ごとの暦の関係で一定の変動があり得る。）

8 集計事項

(別葉) 第22回21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)結果表一覧(案)のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別 ☒全部公表 ☐一部非公表 ☐全部非公表

(2) 公表の方法 ☒e-Stat ☐インターネット(e-Stat以外) ☐印刷物 ☐閲覧)

(3) 公表の期日

調査実施翌年の9月下旬までに行う。

10 使用する統計基準等

☒使用する→☒日本標準産業分類 ☒日本標準職業分類 ☐その他()

☐使用しない

本調査では、集計結果の産業別及び職業別の表示において、日本標準産業分類及び日本標準職業分類の大分類をもとにした分類を使用する。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

記入済み調査票：1年間保存

調査票の内容を記録した電磁的記録：永年保存

(2) 保存責任者

文部科学省総合教育政策局調査企画課長

第22回21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児） 結果表一覧

本＝調査票（本人用）、保＝調査票（保護者用）

（子供の属性、現在の状況、健康状態）

- 第1表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、現在の状況別（本・問10）
- 第2表 子供数・構成割合、性、地域ブロック、現在の状況別（本・問10）
- 第3表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、子供の心の状態別（本・問7）
- 第4表 子供数・構成割合、性、親の心の状態、子供の心の状態別（本・問7、保・問5）
- 第5表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、子供の体の健康状態別（本・問8）
- 第6表 子供数・構成割合、性、親の体の健康状態、子供の体の健康状態別（本・問8、保・問6）
- 第7表 子供数・構成割合、性、子供の心の状態、子供の体の健康状態別（本・問7、8）

（家族の状況）

- 第8表 子供数・構成割合、出生月、市郡、同居者の構成、性別（保・問1）
- 第9表 子供数・構成割合、地域ブロック、同居者の構成、性別（保・問1）
- 第10表 子供数・構成割合、現在（第22回調査）の同居者の構成、1年前（第21回調査）の同居者の構成別（保・問1）
- 第11表 子供数・構成割合、性、配偶者の有無、現在の状況、結婚への考え方別（本・問2、2-1、10）
- 第12表 子供数・構成割合、性、市郡、配偶者の有無、結婚への考え方別（本・問2、2-1）
- 第13表 子供数・構成割合、性、子供の有無、現在の状況、最初の子供を持つ時期への考え方別（本・問3、3-1、10）
- 第14表 子供数・構成割合、性、市郡、子供の有無、最初の子供を持つ時期への考え方別（本・問3、3-1）

（子供の性格について）

- 第15表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、自尊感情別（本・問4）
- 第16表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、精神的回復力別（本・問6）
- 第17表 学校に在学している子供数・構成割合、性、出生月、授業への取り組み、やり抜く力別（本・問5、13）

（生活習慣について）

- 第18表 子供数・構成割合、性、出生月、1カ月に読んだ書籍の冊数別（本・問9）
- 第19表 子供数・構成割合、性、出生月、1カ月の読書時間別（本・問9）

（学校生活の状況）

- 第20表 学校に在学している子供数・構成割合、性、進路の満足度、学校生活の満足度別（本・問10、11-⑤、12）
- 第21表 学校に在学している子供数・構成割合、性、市郡、学校の所在地、学校生活の満足度別（本・問10、11-⑥、12）
- 第22表 学校に在学している子供数・構成割合、性、学校生活の満足度、授業への取り組み別（本・問10、12、13）
- 第23表 学校に在学している子供数・構成割合、性、学校種、一週間の生活時間別（本・問10、11-②、14）
- 第24表 学校に在学している子供数・構成割合、性、睡眠時間、授業への取り組み別（本・問1、13）
- 第25表 学校に在学している子供数・構成割合、性、出生月、学校種、休学状況・期間別（本・問10、11-②、11-⑦、11-1）

(父母の就業状況)

- 第26表 子供数・構成割合、出生月、同居者の構成、母－父の就業状況別（保・問1、2）
- 第27表 子供数・構成割合、保護者の職種、就業状況の変化－会社・組織をやめた理由別（保・問2-1～2-3）
- 第28表 子供数・構成割合、地域ブロック、同居者の構成、母の就業状況別（保・問1、2）
- 第29表 子供数・構成割合、出生月、市郡、母の就業状況別（保・問1、2）
- 第30表 子供数・構成割合、出生月、母の就業パターン(第1回調査からの)別（保・問1、2）

(父母の収入)

- 第31表 子供数・構成割合、同居者の構成、父母の総収入額別（保・問1、3）
- 第32表 子供数・構成割合、将来について、父母の総収入額、学費別（本・問15、保・問1、3、4、4-1）

(アルバイト等について)

- 第33表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、アルバイト等の経験別（本・問15-①）
- 第34表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、アルバイト等の経験・種類、アルバイト等をした理由（複数回答）別（本・問15-①～15-③）
- 第35表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、アルバイト等の経験・種類別（本・問15-①、15-③）

(就職活動について)

- 第36表 子供数・構成割合、性、同居者の構成、就職先を決めるにあたり重視していること（複数回答）別（本・問17、保・問1）
- 第37表 子供数・構成割合、性、同居者の構成、具体的な就職活動の内容別（本・問18、保・問1）
- 第38表 子供数・構成割合、性、同居者の構成、働くことに関する意見別（本・問21、保・問1）
- 第39表 子供数・構成割合、性、出生月、インターンシップ参加の有無、インターンシップの参加日数別（本・問19、19-1）
- 第40表 子供数・構成割合、性、出生月、内々定取得の有無、内々定取得数別（本・問20、20-1）
- 第41表 子供数・構成割合、性、出生月、内々定取得時期、面接形式別（本・問20、20-2、20-3）
- 第42表 子供数・構成割合、性、将来について、働くことに関する意見別（本・問16、21）

(就業・その他の状況)

- 第43表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、就業状況の変化別（本・問10、25、26）
- 第44表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、就業状況別（本・問10、25、27）
- 第45表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、職種別（本・問10、25、28）
- 第46表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、業種別（本・問10、25、29）
- 第47表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、従業員規模別（本・問10、25、30）
- 第48表 就業している子供数・構成割合、性、地域ブロック、企業の所在地別（本・問10、31）
- 第49表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、就業状況、1週間の労働時間別（本・問10、27、32）
- 第50表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、就業状況、子供の収入別（本・問10、25、27、33）
- 第51表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、就業状況の変化、就業状況別（本・問10、25、26、27）
- 第52表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、最終学歴、中退した学校、就業状況の変化－仕事をやめた理由（複数回答）別（本・問10、25、25-1、26、26-1）
- 第53表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、最終学歴、中退した学校、就業状況の変化－仕事をやめた一番の理由別（本・問10、25、25-1、26、26-1）
- 第54表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、就業状況の変化－仕事を始めたきっかけ別（本・問10、25、26、26-2）
- 第55表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、就業状況の変化－仕事を選んだ理由別（本・問10、26、26-3）
- 第56表 その他の子供数・構成割合、性、出生月、市郡、最終学歴、現在の状況別（本・問10、37、38）
- 第57表 その他の子供数・構成割合、性、出生月、中退した学校、将来について、進学しなかった理由別（本・問10、37-1、39、39-1、41）
- 第58表 その他の子供数・構成割合、性、最終学歴、仕事をやめた経験の有無、仕事をやめた理由、将来について別（本・問10、40、40-1、41）

(将来について)

- 第59表 子供数・構成割合、性、同居者の構成、将来について別（本・問16、34、41、保・問1）
- 第60表 学校に在学している子供数・構成割合、性、同居者の構成、父母の総収入額、将来について（通学者の進路）別（本・問10、16、保・問1、3）

(子供にかかる費用について)

- 第61表 学校に在学している子供数・構成割合、性、設置者、学校種、家庭での学費負担額別（本・問10、11-①、11-②、保・問4-2）
- 第62表 子供数・構成割合、性、現在の状況、専門分野、子供にかかる一カ月の生活費、家庭での生活費負担額別（本・問10、11-③、保・問4-5、4-6）

(新型コロナウイルスの影響)

- 第 63 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、新型コロナウイルスの影響別 (本・問 10、22)
- 第 64 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、出生月、学校種、対面による授業実施日数別 (本・問 10、11-②、23)
- 第 65 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、出生月、対面による授業実施日数、授業への取り組み方別 (本・問 10、13、23)
- 第 66 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、出生月、対面による授業実施日数、1 週間の生活時間別 (本・問 10、14、23)
- 第 67 表 就業している子供数・構成割合、性、出生月、市郡、新型コロナウイルスの影響別 (本・問 10、問 35)
- 第 68 表 その他の子供数・構成割合、性、出生月、市郡、現在の状況、新型コロナウイルスの影響別 (本・問 10、42、43)
- 第 69 表 子供数・構成割合、性、出生月、市郡、現在の状況、新型コロナウイルスの影響別 (本・問 10、保・問 7、7-1)

(奨学金の受給及び返済状況)

- 第 70 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、学校種、給付奨学金受給額別 (本・問 10、11-②、24)
- 第 71 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、学校種、貸与奨学金受給額別 (本・問 10、11-②、24)
- 第 72 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、アルバイトの経験・理由、給付奨学金受給額別 (本・問 10、15-①、15-②、24)
- 第 73 表 学校に在学している子供数・構成割合、性、アルバイトの経験・理由、貸与奨学金受給額別 (本・問 10、15-①、15-②、24)
- 第 74 表 学校に在学している子供数・構成割合、学校種、給付奨学金支給団体、給付奨学金受給額別 (本・問 10、11-②、24、24-1)
- 第 75 表 子供数・構成割合、同居者の構成、父母の総収入額、給付奨学金受給額別 (保・問 1、3、4-3)
- 第 76 表 子供数・構成割合、同居者の構成、父母の総収入額、貸与奨学金受給額別 (保・問 1、3、4-3)
- 第 77 表 子供数・構成割合、同居者の構成、父母の総収入額、給付奨学金支給団体、給付奨学金受給額別 (保・問 1、3、4-3、4-4)
- 第 78 表 学校に在学している子供数・構成割合、本人の奨学金受給有無、保護者の奨学金受給有無別 (本・問 10、24、保・4-3)
- 第 79 表 就業している子供数・構成割合、最終学歴、返済負担軽減制度利用状況、子供の収入別 (本・問 10、25、33、36)

過去に実施した調査における取集状況（調査票回収率（オンライン回答率を含む。）、有効回答率等）

◆21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）

報告者全体（子及び保護者の合算）

| 実施年（第○回） | (A)調査対象 客体数 | (B)調査票 回収数 | (B')調査票 有効回答数 | (C)回収率 ((B)÷ (A)) | (C')有効回 答率 ((B') ÷(A)) | (D)Bのうちオ ンライン回答 数 | (E)オンライン 回答率 ((D)÷ (B)) |
|------------|----------------|---------------|------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 令和1年（第18回） | 30,694 | 24,654 | 24,654 | 80.3% | 80.3% | 0 | 0.0% |
| 令和2年（第19回） | 30,491 | 25,504 | 25,504 | 83.6% | 83.6% | 16,467 | 64.6% |
| 令和3年（第20回） | 30,278 | 24,335 | 24,335 | 80.4% | 80.4% | 15,981 | 65.7% |

内訳：子

| 実施年（第○回） | (A)調査対象 客体数 | (B)調査票 回収数 | (B')調査票 有効回答数 | (C)回収率 ((B)÷ (A)) | (C')有効回 答率 ((B') ÷(A)) | (D)Bのうちオ ンライン回答 数 | (E)オンライン 回答率 ((D)÷ (B)) |
|------------|----------------|---------------|------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 令和1年（第18回） | 30,694 | 24,654 | 24,654 | 80.3% | 80.3% | 0 | 0.0% |
| 令和2年（第19回） | 30,491 | 25,504 | 25,504 | 83.6% | 83.6% | 17,844 | 70.0% |
| 令和3年（第20回） | 30,278 | 24,335 | 24,335 | 80.4% | 80.4% | 17,445 | 71.7% |

内訳：保護者

| 実施年（第○回） | (A)調査対象 客体数 | (B)調査票 回収数 | (B')調査票 有効回答数 | (C)回収率 ((B)÷ (A)) | (C')有効回 答率 ((B') ÷(A)) | (D)Bのうちオ ンライン回答 数 | (E)オンライン 回答率 ((D)÷ (B)) |
|------------|----------------|---------------|------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 令和1年（第18回） | 30,694 | 24,654 | 24,654 | 80.3% | 80.3% | 0 | 0.0% |
| 令和2年（第19回） | 30,491 | 25,504 | 25,504 | 83.6% | 83.6% | 18,202 | 71.4% |
| 令和3年（第20回） | 30,278 | 24,335 | 24,335 | 80.4% | 80.4% | 18,158 | 74.6% |

（注）（※BとB'が異なる場合は、本調査における有効回答の考え方を注記してください。）